

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭62-8576

⑤ Int.Cl.⁴

F 28 F 1/02

識別記号

庁内整理番号

6748-3L

④ 公開 昭和62年(1987)1月19日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑭ 考案の名称 熱交換器の偏平チューブ

⑰ 実 願 昭60-97990

⑱ 出 願 昭60(1985)6月26日

⑲ 考 案 者 小 菅 守 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号 東洋ラジエーター株式会社内

⑳ 出 願 人 東洋ラジエーター株式会社 東京都新宿区西新宿7丁目4番3号

㉑ 代 理 人 弁理士 窪田 卓美

㉒ 実用新案登録請求の範囲

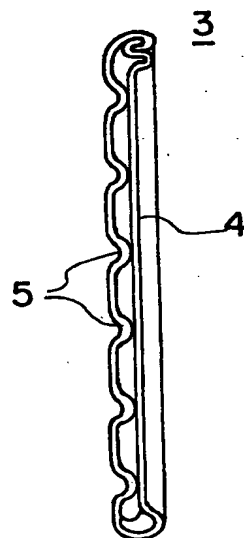
端部1をチューブプレート2に貫通して該貫通部が液密に固定される偏平チューブ3において、前記端部1を除き対向する平行二面の部分のみに、該チューブの軸線に対して斜めに交差しチューブの内面側に多数の凸条4、5を形成し、前記平行二面における前記凸条4、5が互いに交差すると共に、該交差点で両凸条4、5が略互いに接触するように構成したことを特徴とする熱交換器の偏平チューブ。

図面の簡単な説明

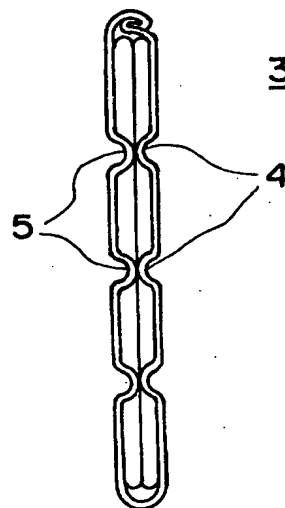
第1図は本考案の偏平チューブ3の斜視図を示し、第2図は第1図のⅡ-Ⅱ矢視断面図、第3図は同Ⅲ-Ⅲ矢視断面図であり、第4図は同偏平チューブ3を有する熱交換器の要部縦断面図の一例を示す。

1……端部、2……チューブプレート、3……偏平チューブ、4、5……凸条、6……フィン、7……タンク本体。

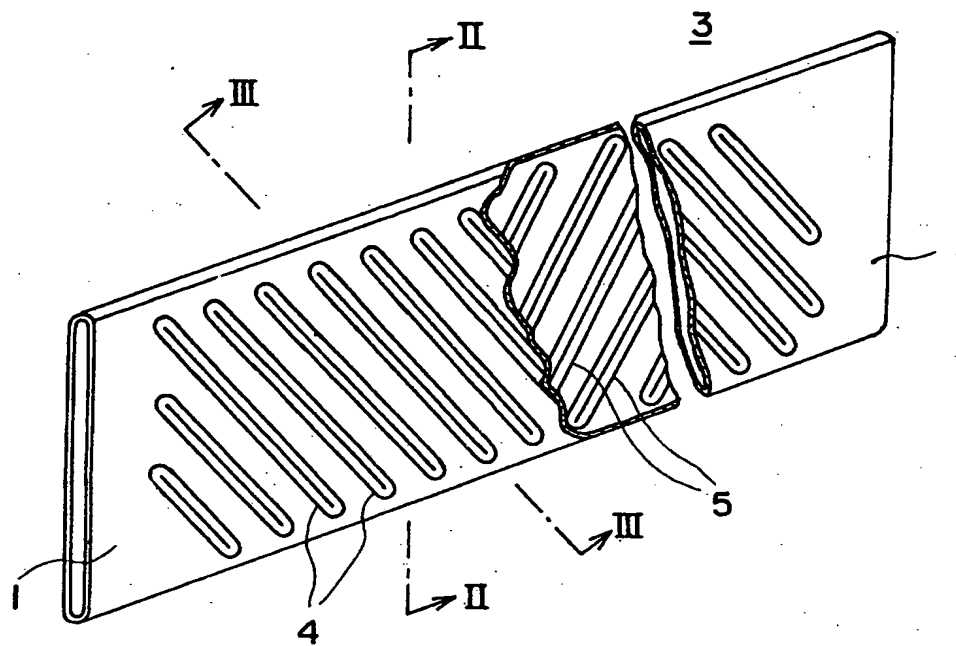
第3図



第2図



第 1 図



第 4 図

